



# さくら湖だより



## La Festa Mille Miglia 2005

今年で9回目を迎えるクラシックスポーツカーの祭典(ラ・フェスタミルミリア)の会場に今年初めて三春町が選出されました。10月2日さくら湖周辺の滝地区駐車場に1920年代～1960年代のクラシックカー108台が集結し、色付きはじめたさくら湖を走行しました。



今月の  
お知らせ

## さくら湖自然環境フォーラム2005

当日は、小・中学生による研究発表や、流域の方々によるパネルディスカッションなどが行われます。どなたでもご自由に参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。

- と き：平成17年11月24日(木)
- と ころ：三春交流館まほら



三春ダムでは、資料館(1階展示ギャラリー)へ展示する作品を募集しています。

# 三春ダム 建設のあゆみ

No.1

## 予備調査

三春ダムが完成するまでには、昭和43年予備調査開始から30年もの長い間たくさんの方のご協力に支えられ、平成10年3月竣工、平成10年4月運用を開始に至っています。完成までの三春ダムの建設のあゆみを改めて振り返ってみましょう。昭和43年12月12日、福島県事務所において予備調査を開始しました。この予備調査では、ダムをつくるのに一番適した場所はどこか、地形や地質などの調査や、現地の土地利用状況を調べ、どの程度の規模までダムがつくれるかなど概略のダム計画をたて、ダムが経済的に成り立つかどうかの検討がされました。調査の結果、三春ダム周辺の基礎岩盤は、中世代白亜紀の花崗岩類で、ダムサイト付近に分布する花崗閃緑岩は、新鮮かつ堅硬であることから非常に強度が大きく、また大きな節理もほとんど無いことから、水を通しにくくダムの基礎としては良質な岩盤であることがわかりました。

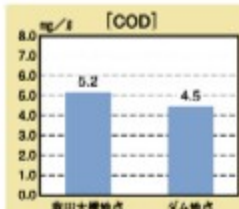
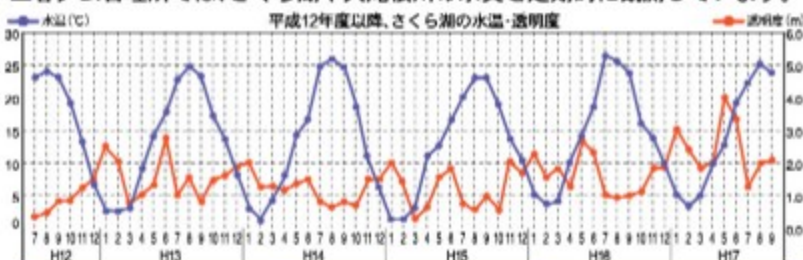


調査開始時のダムサイト

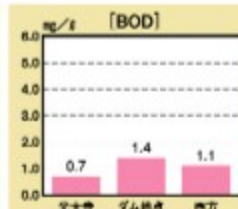
## 水質の状況

(平成17年9月13日現在)

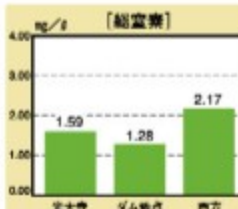
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



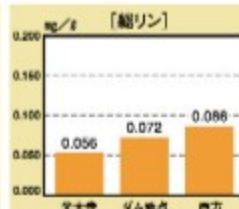
■COD(化学的酸素要求量)  
コイノナシが生息するためには5mg/l以下が適出とされています。  
×全層平均値



■BOD(生物化学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイノナシが生息するためには5mg/l以下が適出とされています。 <0.50ml 5mg/l以下



■細菌数  
一般に100cfu/ml以上あると有害とされています。



■総リン  
一般にリンが0.02mg/l以上あると有害とされています。

## 三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をお待ちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-67-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。  
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



お願い

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に十分注意をお願いします。

■郡山東1.Cから車で約15分  
■郡山駅から車で約20分  
■三春駅から車で約10分